



PRESS RELEASE

報道関係各位

2021年4月30日

**「カリフォルニアワイン・バイザグラス・プロモーション 2021」
4 都府県における緊急事態宣言に鑑み実施期間を延長
2021年4月1日(木)～6月20日(日)**

カリフォルニアワイン協会(California Wine Institute、略 CWI)は、本年4月1日(木)より実施している「カリフォルニアワイン・バイザグラス・プロモーション 2021」の実施期間を延長し、終了日を5月31日(月)より6月20日(日)に変更します。

バイザグラスとは、レストランなどの料飲店で、ワインをボトル単位ではなくグラス単位で販売することです。1995年に開始し今年で27回目の実績を持つ「カリフォルニアワイン・バイザグラス・プロモーション」は、消費者には毎年定番の春の楽しみとして定着しています。毎年4月と5月の2か月間というゴールデンウィークを含む実施期間であることから、全国展開を始めた2019年からは旅先でも参加店に出会える機会が増え、楽しみの幅が広がっていました。

しかし、このたび4都府県に発出された緊急事態宣言における酒類提供飲食店への休業要請により、対象地域の参加店はプロモーションの継続が困難な局面を迎えることとなりました。カリフォルニアワイン協会は、この状況に鑑み、販売の機会損失を補うべく、プロモーションの実施期間の延長を決定しました。緊急事態宣言解除後には、当初予定していた以上のSNS広告等を出稿し、プロモーション参加店への誘客を強化します。

「カリフォルニアワイン・バイザグラス・プロモーション 2021」特設ウェブサイト

<https://calwines.jp/btg21/>

カリフォルニアワイン協会(本部・カリフォルニア州サンフランシスコ)は、1,000社を超えるカリフォルニアのワイナリー及びワイン関連企業から構成される非営利団体で、ワインの生産や流通や消費に関する政策的な提言を行っています。輸出プログラムにおいては、世界13カ国に事務所を置き、重要な市場情報の提供及びプロモーションを支援しています。ワイン業界関係者・メディア・消費者向け試飲会の実施などをサポートしており、毎年175以上のカリフォルニアのワイナリーが当プログラムに参加、142か国にワインを輸出しています。日本事務所は、カリフォルニアワインの普及促進、日本市場における関税、非関税障壁の監視などを目的に1985年に設立されました。www.calwines.jp

以上

この件に関する読者からのお問合せ先
カリフォルニアワイン協会日本事務所
E-mail : info@calwines.jp
電話番号 : 03-6629-3658

この件に関する報道関係者様からのお問合せ先
KONDO SAORI OFFICE 近藤 さをり
E-mail : saori@saorikon.com
電話番号 : 080-7011-5747